

平成21年度一般会計当初予算説明資料

10 款 教育費

6 項 社会教育費

4 目 博物館費

博物館（電話：0857-26-8042）

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	諸収入	その他	一般財源	
企画展 開催費	79,085	85,896	△6,811			(使用料) 9,600	69,485	
トータルコスト	108,911千円（前年度：124,558千円）							
従事する職員数	正職員：3.6人、非常勤職員：6.7人							
主な業務内容	企画展の開催							

事業内容の説明

1 事業の概要

鳥取県の自然・歴史・美術に関するものや世界的・全国的に貴重なものについて、資料、作品と研究成果等を、企画展として広く県民に紹介する。

2 事業の内容

（単位：千円）

企画展名	予算額	会 期	内 容
京の日本画	10,235	平成21年 4月4日～ 5月10日	・京都画壇に関して日本屈指のコレクションをもつ京都国立近代美術館と京都市美術館の名品によって京都の日本画の流れを紹介する展覧会。 ・竹内栖鳳、上村松園などの80点の名品によって近代京都の日本画の精華を紹介するとともに関連する県内の日本画家の作品も紹介する。
ベルギー近代 絵画のあゆみ ー印象派から フォーヴへー	30,052	平成21年 7月22日～ 8月30日	・ベルギー最大かつ最高の美術館として知られるベルギー王立美術館のコレクションによってバルビゾン派、印象派、フォーヴィスムに至るヨーロッパ近代絵画の流れを紹介する展覧会。 ・コロー、クールベ、シスレー、ルノアール、ゴッコン、マティスなど日本でもよく知られた画家による70点の作品によって近代絵画の流れをたどる。
挑戦！ 頭脳 パズルボック ス	17,226	平成21年 10月10日～ 11月8日	・「数学」という抽象的なテーマを子どもから大人まで楽しみながら学べる体験型の展覧会。 ・観覧者・体験者の興味を引き出し、楽しく理解を深めるようにするため、確率やコンピュータ、建築などのテーマを取り上げ、約20種の体験型展示物を用いて紹介する。
前田昭博 白 瓷の造形	14,587	平成21年 11月21日～ 12月20日	・現代日本を代表する陶芸家の一人として近年高く注目されている本県出身の前田昭博の作品を紹介する展覧会。 ・「白に憑かれた陶芸家」ともいうべき前田の白磁の展開を初期から近作にいたる100点余の作品で概観する。
新 収 蔵 品 展 (仮称)	6,985	平成22年 1月16日～ 2月14日	・平成以降新たに収蔵した貴重な考古・歴史・民俗部門資料を紹介する展覧会。 ・展覧会を通じて、資料の調査研究、整理と公開という博物館活動を、県民に知ってもらおう機会にするとともに、収蔵品データベースなどと組み合わせて全国に情報発信する。
合 計	79,085		

3 債務負担行為 平成22年度 88,000千円

企画展名 (いずれも仮称)	会期
写生派の絵師 楊谷と元旦	平成22年 5月18日～ 6月20日
太古からの使者 シーラカンス展	平成22年 7月17日～ 8月29日
生誕100年 彫刻家・辻晉堂展	平成22年10月 9日～11月14日
海に生きるー鳥取の海と人々のくらしの歴史絵巻	平成22年11月20日～12月26日
毛利 彰展	平成23年 2月26日～ 3月27日